吹田国際交流スポーツ大会実行委員会

事業名	第15回 吹田国際交流スポーツ大会 15周年記念大会				
実施期間	実施期間 2011年10月30日(日)				
場所	吹田市立 目俵体育館、総合運動場、吹田第5中学校				
参加者	外国人留学生	地域住民·企業等	その他	合計	
	306 名	156 名	0 名	461 名	

く実施内容>

留学生を中心とした在住外国籍人が、地域住 民とスポーツを通して交流しました。

エントリー人数は40か国(日本を含む)から461 名。

種目はサッカー、バスケットボール、バドミントン、卓球、グラウンドゴルフの5種目。 試合後は交流会で全種日の参加者が集い、

試合後は交流会で全種目の参加者が集い、友好を深めました。



バスケットボール

<参加者からのコメント>

チョイェク マフディ(チュニジア)/Choyekh Mahdi

The Suita International Festival was held in 30th October in Suita. Our International team was composed from 7 players:

Deneath from Sri Lanka

Mahdi From Algeria

Pan from China

Boni from Kenya

Rene from Angola

Ali from Tajikstan

Mahdi from Tunisia

Even this mixed team was playing for the first time together, the relationship between all the members was excellent.

We played 2 matches, the first one was against SFA team from Japan. The score was 3–1 for the Japanese Team. The second game was against Kansai University Team and we won 3–0. I think that the most important thing wasn't the score of the game but the Fair play and the mutual

I think that the most important thing wasn't the score of the game but the Fair play and the mutual respect that characterized the competition. The players proved that the football is a bridge that connects people from different countries having diverse Habits, religions and cultures.

In addition, the event was a good way to communicate with others and to have new friends. That's why, people should not be ashamed to play because they don't know how to play. After all, In Football not all people are born good players and to win a game is not the only purpose of the game. We have seen during the control of the game.

At the end, I would like to thank the office of the dorm because they offered us the possibility to participa Mahdi CHOYEKH 第15回吹田国際交流スポーツ大会に参加させて頂き、様々な国籍の留学生、吹田市バドミントン連盟の方々といい試合をしまして、とても楽しかった!特に今回の大会では、バドミントンのチームの組合せ方法を変更し、試合の後半でバドミントンが上手の方々と対戦出来るようになりましたので、より一層楽しくなりました。

私は、2008年に大阪大学に来てから毎年この国際交流スポーツ大会に出席を続けて、今年で4回目になりました。毎回、日本、中国、韓国、アメリカ、ヨーロッパをはじめ、多くの国の方々と一緒に汗を流してバドミントンの試合をし、スポーツによって交流することは、他にはない機会だと思います。このような良い機会を作っていただいた皆さんに、心より深く感謝申しあげます。

私は、毎回のスポーツ大会が開催される時、自分一人が参加することだけではなく、大阪大学中国留学生バドミントンクラブの同士、そして大阪大学の中国留学生全員に対して、より多くの留学生にこの大会へ参加して貰うように積極的にお誘いしています。参加者は年々増え、今大会は全部で461人になったと聞いています。その中で中国留学生は136名ですが、多数は阪大生だと思います。私一人は力が微弱であるにも関わらず、中国人留学生と各国の方々との友好交流をできるように協力していますので、ものすごく嬉しく感じています。

では、みなさん、来年の第16回大会、そして再来年の第17回大会を開催することになりましたら、また一緒 に真剣に頑張って試合しましょう。